

ムゼウ ダ クルトゥーラ カストレジャ（カストロ文化博物館）

について



写真: CM Guimarães

ムゼウ ダ クルトゥーラ カストレジャ（カストロ文化博物館）は、18世紀後期に建てられ、フランシスコ マルティンス サルメント（1833 - 1899）一家が所有していた古い農家であるソラー ダ ボンチに入っています。ソラー ダ ボンチは、農地、脱穀場、穀物倉、製粉機、農場の小作人の厩舎と家を含む広大な財産の一部でした。

マルティンス サルメントは、普段はギマランイシ（Guimarães）に住んでいて、別荘としてこのスペースを使い、近くにあるシタニア デ プリテイロスとカストロ デ サブローソ（Castro de Sabroso）で行っていた考古学調査の間、ここに滞在していました。サルメントが、さまざまな友人を出迎えたのもここでした。友人とは、1880年にシタニアを訪れて考証を書いた作家カミーロ・カステロ・ブランコやヨーロッパの研究者達、パリから来たエミール・カルタイヤックやアンリ・マルタン、ベルリンから来たルドルフ・フィルヒョウ、マドリードから来たジュアンヴィラノーバ、ワルシャワから来たアドルフ・パヴィンスキーといった面々です。

1899年にサルメントが亡くなった後、ソシエダド マルティンス サルメント（SMS）に寄贈されたソラー ダ ボンチはもはや終の住処として使われることはなくなり、徐々に荒廃し、元の部屋にあったものの多くはなくなってしまいました。領主の館の完全修復は、ムゼウ ダ クルトゥーラ カストレジャ（カストロ文化博物館）が開館した2003年によようやく可能になり、ソシエダド マルティンス サルメント考古学博物館のテーマを拡張することになりました。

問い合わせ先

Rua do Solar 4805-448 São Salvador de Briteiros - Guimarães

電話： +351 253 478 952

Eメール: citania@msarmento.org

ウェブサイト: www.csarmento.uminho.pt

ソーシャルネットワーク www.facebook.com/citania.briteiros

特色とサービス

ショップ
ガイドツアー

バリアフリー案内

車椅子用通路の設備

身体障害者専用駐車スペース

入口へのバリアフリー経路

- 全部

バリアフリー入口

- 全部

特別なお手伝いが必要な方の受付エリア

建物内のバリアフリー通路

- 全部

バリアフリーのエリア / サービス

- 店舗
- 身体障害者用設備
- ホール

バリアフリー情報

- 案内板
- 凡例
- 双方向型・視聴覚資料を用いた発表
- 触覚的探索用のアイテム

支援スキル

- 運動障害
- 精神障害

利用可能な支援プロダクト / サービス

- 精神障害

支払い

クレジットカード利用可
